

# かりん

華輪会 会報誌 第14号

2003年4月

さて、昨年 10月27日(日)天候にも恵まれ、我が母校にて総会と清水ミチコさんの“トーク&ライブ+スライドショー”が開催されました。

例年以上に多くの方が参加くださり、楽しんでいただけたのではないのでしょうか？短大の募集停止ということで、ひとめ母校をというお気持ちの方が(アンケートより)だんとつに多かったようでした。



ショー終了後は、懇親会を急遽先生方主催で設けてくださいました。懇親会場では久しぶりの再会にみなで思い思いに写真を撮ったり、会話に花を咲かせていたようでした。

当日は、学園祭も同時開催でしたので、短大の学園祭、校舎などをご覧になり、懐かしい気持ちになれたかと思われます。

総会では、最初に学長からの挨拶があり、多くの方が来てくださったことをとても喜んでいらしたようでした。そのあと、会長からの挨拶がありました。

審議事項では工芸大学体育館新設のための寄付要請にたいし、桜を寄贈することを承認いただきました。

清水ミチコさんのショーでは、最初にご本人とのトークがあり、和ませムードから一転、ライブではパワフルに熱く、盛り上がっていました。清水さん自身も会場の反応を楽しんでらしたようでした。



清水ミチコさんは、幼いころから、ピアノを習っておられ、ショーでピアノをガンガンに弾いておられる姿に圧倒されるばかりでした。ものまねも幼少のころから好きで、TVを見てイイなと思われた方をやってみたりしていたそうです。尊敬される方を伺いましたら、「作成する人」とおっしゃり、特に、矢野顕子さんのようにご自分で作曲されるシンガーソングライターをあげられました。

自ら曲を作り出す難しさを思い、ステキな歌を作り出す感性を高く評価されているようでした。ものまねでは、スタッフの方との試行錯誤したお話もしてくださり、共感が持てました。

今回のイベントは、お子さんの参加OKでしたので、懐かしいお菓子などのスライドも出てきました。我ながら、そういえばこの頃食べていないなぁなんて思う場面もありました。ものまねということではいろんな方になり変わるため、いろいろなコンサートに行ってきた気分で得したような、満足感がありました。

一番印象的だったのは、清水ミチコさんの**元気のひ・け・つ**。それは、「**自分、ひとりの時間を大切にする。**」ことだそうです。ご家族がいらしても、自分の時間をつくってその時間を大切になさってるそうです。みなさんは自分自身の時間をお持ちでしょうか？ わずかでもいい。自分で自分を見つめられる時間を作るようにしたいなぁと考えさせられたひとときでした。

同じひとりの女性として、清水ミチコさんの輝きをステキだなと思えました。

## 会長から

華輪会会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。

昨年10月には学園祭における華輪会総会を盛大に開催することができました。お忙しい中多くの方々にご参加いただきありがとうございました。

ご参加いただけなかった方々には簡単に総会の内容をご報告させていただきます。

総会では華輪会名誉会長でもいらっしゃる本多学長先生から冒頭にご挨拶いただき、工芸大学の現状と将来構想や閉校後の先生方の処遇も問題なく行われる旨、会員の皆様にお話がありました。

その後、会長挨拶として今後の運営方針について以下2点をご説明させていただきました。

- ・ 華輪会の独立的活動の維持
- ・ 工芸大学との協力体制の整備・維持

母校閉校に際し華輪会も変革を迫られておりますが、以前卒業生全員を対象としたアンケートで細々とした活動であっても華輪会は独自の活動を望むという声が最多数でしたので、会員の意思を尊重し華輪会は独立的活動を維持してまいります。

現実的には現在の在学学生を最後に新会員および会費収入はなくなり現在保有の資金を運用するのみとなりますので活動内容は節約体制に入ります。著名人をお招きしての華やかな総会は20周年、30周年といった区切りの年、記念の年のみ開催とさせて頂きたく存じます。一言申し添えますと、来年(15年度)は華輪会20周年にあたりますので記念の企画を考えさせていただきたく存じます。

また、改革を行うからには華輪会とはなんであるか、を知るため設立主旨を改めて確認いたしました。

会則第2条に

本会は会員相互の親睦をはかると共に母校ならびに学校法人東京工芸大学全体の発展に寄与し、秘書およびこれに関連する業務に関する研究と知識の交換を行うことを目的とする。

とございます。

会員、秘書活動はもとより兄弟校への寄与も謳われております。母校閉校後も兄弟校である工芸大学、またその同窓会との協力体制を明確にすることで、華輪会の足元が揺らぐことのないよう努力してまいります。この点皆様にはご理解ご協力いただけるものと存じます。

これからの長い将来に渡って、皆様が東京工芸大学女子短期大学部の卒業生であるという誇りを胸に、安心して各分野にてますますご活躍いただけるよう華輪会は努力してまいりたいと存じます。

会員の皆様には今後ともご指導ご協力をお願いいたします。

末筆になりましたが、学園祭における総会開催にあたり、一方ならずご尽力頂きました先生方、事務の方々、在校生の皆様にご場をお借りして改めてお礼申し上げます。

総会当日、下記のようなアンケートをさせていただきますので、ご案内いたします。  
今後の華輪会活動の指針に活用させていただきます。  
ご協力、ありがとうございました。

#### アンケート 集計 結果 (複数回答あり。)

1、今回の総会に参加しようと思われた理由は、何でしょうか？

短大がなくなるから。250票

無料だから。26票

場所や、日時に都合が良かったから。49票

その他(右記など)15票

2、これからも総会を開催する予定ですが、どういう総会なら参加しようと思われますか？

無料なら出席。54票

今までのようにホテルでも出席。80票

講演者によっては、出席。169票

その他(右記など)17票

3、今後、総会参加費を払うとして、いくらまでなら払っても良いと思いますか？

2,000円以上～4,000円未満 181票

4,000円以上～6,000円未満 43票

6,000円以上～8,000円未満 0票

8,000円以上～10,000円未満 1票

2,000円未満 44票

10,000円以上 0票

4、総会の総会スタイルで希望するものはどれですか？

講演者が見たいので、総会とイベントのみ 74票

いままでどおり総会とイベントとホテルで食事 85票

もう少し手ごろで総会とイベントと軽食 93票

レストランなどでの、総会と軽食のみ 16票

総会のみ 4票

その他(右記)2票

1、その他

- ・毎回来ているから。
- ・講演者がよかったから
- ・短大がなくなる為、学校内に入れる機会があれば。
- ・今回のように学祭と一緒にというのは良いと思う。
- ・トークショーを観たかった。
- ・毎回参加
- ・友人に会いたい為。
- ・友人に誘われたから。
- ・子連れでもよかったから。
- ・卒業証明書が四大で発行してもらえるか気になったから。

2、その他

- ・友人が参加する時
- ・旅行を兼ねた総会でもおもしろいかも。
- ・日程が合い、開催場所が近ければ交通の便の良いところ、横浜都内で。
- ・都合がつけば。
- ・場所(近いから。)
- ・先生が全員参加
- ・日にちや友人の予定が合えば有料でもOK

3、講演者によるが3千円くらい。

4、その他

- ・託児付き希望。
- ・特になし。

以上

～編集後記～

いかがでしたでしょうか？今回総会では、多くの方々にきていただき、とても充実したものとなりました。その様子が少しでも伝われば、うれしいかぎりです。上記のアンケートでも会員のみなさまの気持ちがこもっていると思います。これからも、みなさまのご意向を汲んでまいりたいと存じますので、どうぞ、よろしく願い申し上げます。

広報委員